製品安全データシート

作成：2001 年 11 月 29 日
改訂：2013 年 06 月 10 日

1. 化学物質等及び会社情報

製品名　［構成試薬］	**ＣＲＰ免疫比濁用試薬・Ｂ「コクサイ」** **［　緩衝液、抗血清試薬　］**
会社名	シスメックス株式会社
所在地	〒651-0073　神戸市中央区脇浜海岸通１丁目５番１号
連絡先	シスメックス株式会社　テクノパーク 〒651-2271　神戸市西区高塚台４丁目４番地の４ TEL：(078) 991－1911（代表） FAX：(078) 991－1917

［ 緩衝液 ］

2. 危険有害性の要約

GHS 分類の記載

物理化学的危険性	該当しない
健康に関する有害性	
眼に対する重篤な損傷眼刺激性	区分外
皮膚感作性	区分１
発がん性	区分２
特定標的臓器毒性(反復曝露)	区分２（甲状腺）
環境に対する有害性	
水生環境急性有害性	区分外

GHS ラベル要素

GHS 絵表示

発がん性
特定標的臓器毒性
(反復曝露：甲状腺)

皮膚感作性

喚起語	警告
危険有害性情報	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 発ガンのおそれの疑い 長期にわたる又は反復使用による甲状腺の障害のおそれ
注意書き	
安全対策	ミスト/蒸気を吸引しないようにすること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 指定された個人用保護具・保護手袋を使用すること。
緊急措置	皮膚についた場合：大量の水と石鹸で洗うこと。 皮膚刺激または発疹が生じた場合、曝露または曝露の懸念がある場合、若しくは気分が悪い時：医師の診断/手当てを受けること。 汚染した衣類は再使用する場合には洗濯すること。
保管	施錠して保管すること。
廃棄	内容物/容器を法令及び条例等に従って廃棄すること。

3.組成・成分情報

単一製品・混合物の区分	混合物		
化学的特性に関する情報	水溶液		
危険有害成分			
化学名又は一般名（濃度）	ポリオキシエチレンラウリルエーテル （2.0%）	チオ尿素（ 1.1% ）	アジ化ナトリウム（0.005%）
化学式	$C_{12}H_{25}$-O$(C_2H_4O)_n$H	NH_2CSNH_2	NaN_3
CAS 番号	9002-92-0	62-56-6	26628-22-8
労働安全衛生法政令番号	－	令別表９－340	－
PRTR 法政令番号	第１種 407 号	第１種－245	－

4.応急措置

吸入した場合	必要なら医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹸でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。
目に入った場合	清浄な流水で十分洗眼し、必要なら医師の診断を受ける。
飲込んだ場合	水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。
応急措置をする者の保護	特に必要ない

5.火災時の措置

消火剤	水、粉末、泡、炭酸ガス

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項､保護具及び緊急措置	洩れた溶液は吸収紙、ウエス等に吸い取って回収する。人体への措置は特に必要ない。
環境に対する注意事項	情報なし
封込め及び浄化の方法・機材	情報なし

7.取扱い及び保管上の注意

取扱	
技術的対策	正しく測定するために添付文書をお読みください。
安全取扱い注意事項	皮膚等に付けたり、吸入したりしないようにする。
保管	
適切な保管条件	冷所(2～8℃)に密栓して保管する。
容器包装材料	情報なし

8.曝露防止及び保護措置

管理濃度	情報なし
許容濃度	情報なし
設備対策	局所排気装置の設置又は全体換気を行うことが望ましい。
保護具	
呼吸の保護具	特に必要ない
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護衣など

9.物理的及び化学的性質

物理的性状、形状、色など	無色透明の液体
臭い	なし
ｐＨ	本品は弱アルカリ性を呈する
引火点	情報なし
比重（相対密度）	情報なし

溶解度	水と任意の割合で混ざり合う

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の取扱いで安定。試薬としての安定性は添付文書をお読みください。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	POE ラウリルエーテル単品で、経口 ラット LD_{50} 6800mg/kg。チオ尿素単品で、ラット 経口 LD_{50} 1750mg/kg
皮膚腐食性／刺激性	
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	チオ尿素単品で、ウサギ眼 軽度の刺激性,CICAD No.49,2003
生殖細胞変異原性	チオ尿素単品で、ヒト皮膚感作性あり,CICAD No.49,2003
発癌性	情報なし
生殖毒性	チオ尿素単品で、産業衛生学会勧告 2004 で 2B、NTP2005 で R
特定標的臓器毒性（単回曝露）	チオ尿素単品で、母体毒性ないが、胎児甲状腺過形成、中枢系等以上あり,CICAD No.49,2003；本品 3%であり区分外
特定標的臓器毒性（反復曝露）	情報なし チオ尿素単品で、甲状腺が標的器官,CICAD No.49,2003

12. 環境影響情報

生態毒性	POE ラウリルエーテル単品で、LC_{50} 90～100mg/L コイ 48hr（JIS K 0102） チオ尿素単品で、オオミジンコ 48h LC_{50} 9mg/L
残留性／分解性	POE ラウリルエーテル単品で、COD 0.77g/g, BOD 0.31g/g（JIS K 0102)。チオ尿素単品で、BOD 2.6%
生体蓄積性	情報なし
土壌中の移動性	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	本品単体の場合、大量の水と共に流してください。
汚染容器及び包装	行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。

14. 輸送上の注意

国際規則	
国際航空機輸送協会危険物規則	輸送危険物に該当しない
国際海上危険物規則	輸送危険物に該当しない
国内規制	
陸上「鉄道／道路」	輸送危険物に該当しない
内陸水路	輸送危険物に該当しない
輸送の特定の安全対策及び条件	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行う。

[抗血清試薬]

2.危険有害性の要約

GHS 分類の記載	
物理化学的危険性	該当しない
健康に関する有害性	該当しない
急性毒性	区分外

環境に対する有害性	該当しない
GHS ラベル要素	
GHS 絵表示	なし
喚起語	なし
危険有害性情報	なし
注意書き	なし
GHS 分類に該当しない危険有害性	アジ化ナトリウムは鉛・銅などの金属と反応して爆発性の化合物を生成する危険性があります。

3.組成・成分情報

単一製品・混合物の区分	混合物
化学的特性に関する情報	水溶液
危険有害成分	PRTR 法及び労働安全衛生法の対象物質は含んでいません。本品にはアジ化ナトリウムが含まれていますが、法的には毒物として取扱われません。成分内容はキット中の添付文書をご覧ください。
化学名又は一般名 （濃度）	アジ化ナトリウム （ < 0.1% W/W）
化学式	NaN_3
CAS 番号	26628-22-8
労働安全衛生法政令番号	情報なし
PRTR 法政令番号	情報なし

4.応急措置

吸入した場合	必要なら医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	接触部位を水と石鹸でよく洗う。かゆみ、炎症等の症状が出た場合は速やかに医師の診断を受ける。
目に入った場合	清浄な流水で十分洗眼し、必要なら医師の診断を受ける。
飲込んだ場合	水でよく口中を洗浄し、必要なら医師の診断を受ける。
応急措置をする者の保護	特に必要ない

5.火災時の措置

消火剤	水、粉末、泡、炭酸ガス

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	水拭き後、消毒用アルコールまたは次亜塩素酸ナトリウム液等で拭きとる。人体への措置は特に必要ない。
環境に対する注意事項	情報なし
封込め及び浄化の方法・機材	情報なし

7.取扱い及び保管上の注意

取扱	
技術的対策	情報なし
安全取扱い注意事項	情報なし
保管	
適切な保管条件	室温に密栓して保管する。
容器包装材料	情報なし

8.曝露防止及び保護措置

管理濃度	情報なし
許容濃度	情報なし
日本産業衛生学会	
ＡＣＧＩＨ	
設備対策	特に必要ない
保護具	

呼吸の保護具	特に必要ない
手の保護具	保護手袋
眼の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	保護衣など

9.物理的及び化学的性質

物理的性状、形状、色など	無色透明の液体
臭い	－
ｐＨ	ほぼ中性
引火点	－
比重（相対密度）	－
溶解度	－

10. 安定性及び反応性

安定性	通常の取扱いで安定。
危険有害反応可能性	アジ化ナトリウムは鉛・銅などの金属と反応して爆発性の化合物を生成する危険性があります。
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	純物質として：ラット／経口 LD_{50} 27 mg／kg
皮膚腐食性／刺激性	情報なし
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発癌性	情報なし
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性（単回曝露）	情報なし
吸引性呼吸器有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
残留性／分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	本品単体の場合、大量の水と共に流してください。
汚染容器及び包装	行政の許可を受けた廃棄物処理業者に委託するか、廃棄物処理法に従って適切に処理してください。

14. 輸送上の注意

国際規則	
国際航空機輸送協会危険物規	輸送危険物に該当しない
則	輸送危険物に該当しない
国際海上危険物規則	
国内規制	輸送危険物に該当しない
陸上「鉄道／道路」	輸送危険物に該当しない
内陸水路	容器、包装に漏れのないことを確認し、転倒、落下損傷のないように積載し、荷崩れの防止を確実に行う。
輸送の特定の安全対策及び条件	

［共通］

15. 適用法令

適用される法規制	薬事法（体外診断用医薬品）、ＰＲＴＲ法第１種 245, 407 労働安全衛生法施行令別表９-340

16. その他の情報

一般的注意	ここに記載された情報は、シスメックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。
略記	PRTR 法：特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律